

2023(令和5)年2月 ワクチンセミナー講演会資料

最近の予防接種の話題【B】

名鉄病院予防接種センター 顧問 宮津光伸

- ワクチンの考え方とその目的を考えて接種計画を立てる。
- 接種間隔の理由を知れば勘違いや不利益も起こらない。
- 生ワクチンと不活化ワクチンの特性を理解して計画する。
- 不活化ワクチンは、適切な接種時期と間隔そして回数を守れば有効な基礎免疫は成立する。10年間ほどで追加を考える。
- 生ワクチンは接種回数ではなく十分な免疫を確認して初めて有効。流行が少ない世界では10年後には低下してくる。
- 母子手帳の記載はワクチン名、日付など海外向けに英語表記されている。接種日も西暦で記載すれば接種記録の英文翻訳書類となる。

【B】 BCGをきれいに接種しよう

- ①接種液調製時のBCGアンプルの頸部
と皮膚消毒時のアルコールを十分に乾燥させる
- ②上腕中央部(三角筋の起始部付近)に2か所接種する
上腕を下から抱えるように、接種部位の皮膚を伸展
しながら、2か所にシャチハタスタンプの要領
でしっかり摘んで 強過ぎず、弱過ぎず、平均的に
きれいに押圧する
1か月後にBCG痕を確認すると、押圧のコツがつかめる

次は「普通に経験する副反応と極稀な副反応」



BCGの副反応(1)
皮膚結核様皮疹



皮膚結核様皮疹は添付文書11.副反応に記載してある科学的根拠のある情報である

本スライドは公益財団法人結核予防会でも取り上げられている科学的根拠のある内容である



BCGの副反応(2)

ケロイド

皮膚感染症

腋窩リン巴腺腫脹

類上皮肉芽種



名鉄病院予防接種センター

アジアでの通常のBCG痕
出生翌日に上腕三角筋部
肩側に皮下注(タイ)



令和になって紹介
された、BCG接種**部位の**
異常例

㊦は下過ぎる部位へ、強
過ぎる押圧で、引っ掻き
傷

㊧は肘窩への綺麗な？接
種痕



東欧で出産して2か月で帰国した
国内でHBV、Hib、PCV、ロタ、4種混合を規
定通りに接種
5か月でBCGと4種混合3回目を接種の2日
後にGrade 3のコッホ様BCG痕として紹介

コッホとしてツベルクリンと胸部レン
トゲンを施行し、画像撮影時に肩付
近に現地でのBCG痕を発見
ツベルクリン8x8/15x15; 強陽性
胸部XP、Tspot異常なし



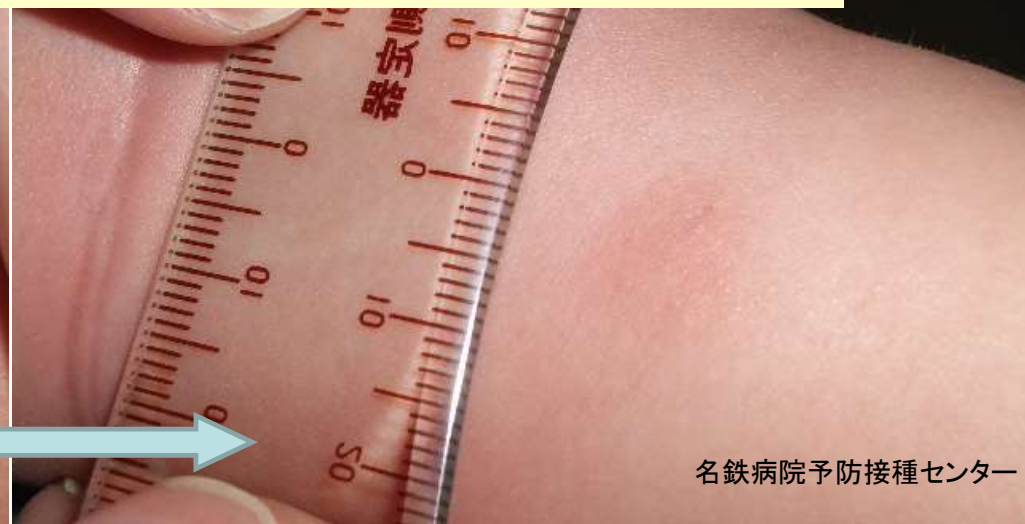
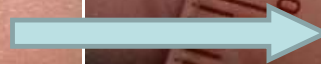
当日からリファンピシン軟膏(自院作成)を1週間塗布

1か月後



国内未発売情報を含む (国内未承認)

BCG接種後2か月で接種痕が少ないが、3か月後のツベルクリン検査で、しっかり反応があった。確認しないでBCGを再接種するとコッホになる。



名鉄病院予防接種センター

BCGの予防接種部位

通常は左上腕外側（伸側）中央部に2カ所、管針の外周が上下に接するように押圧する。

①上腕を胸側から抱かえるように握り、接種する皮膚を広範囲に、固く絞った酒精綿で数回擦って消毒する。しっかりと乾燥させることが大切。乾かないうちに押圧するとBCG菌が死滅することがある。

②腕を水平に維持し接種面を上方に向ける。中央部に1-2滴専用スポイトでBCG液を垂らす際にスポイトを皮膚に付着しないようにする。



③管針のツバで、管針2か所が入る程度に押し広げる。押すのみで引いてはいけない。垂らしたスポイドでは広げない。周りに飛び散ることがある。

シャチハタ・スタンプの如く



④管針の縁を皮膚につけて位置を確認し、そのまま皮膚に垂直に固定して摘むように軽く押す。その時にツバを上下方向にして、ツバの上下が皮膚に接する程度で止める。
この時に管針を握り締めて強く押さない。
接種する皮膚を腕の下から抱かえた掌でピンと張って、押圧時に管針に向けて軽く押し出すようにする。



⑤同様に2ヶ所に押圧する。皮膚にうっすらと管針の円が見え、上下とも1-2ヶ所の出血点を確認できる程度が良い。18個が確認できるような強すぎである。

⑥BCG液を○の外に管針のツバで押し出す。この時もツバを引いてはいけない。ツバの縁で皮膚に傷つけることがないように軽く押し出すようにする。

1カ月後のBCG痕
軽い押圧でも充分な反応がある



⑦押し出したBCG液を固く絞った酒精綿で軽くふき取る。アルコールが垂れないように注意し接種面には触れない。

うっすら接種痕が確認できる程度が良い。団扇で速やかに乾燥させて完了。